



下里中だより

令和 6年11月14日
東久留米市立下里中学校

教育目標 ・知性を高めよう ・心身を鍛えよう ・広く思いやろう

「学習発表会を終えて」 文化行事委員会実行委員長 小林 春美

今年度の学習発表会を10月26日に開催しました。午前の合唱コンクールでは、学年ごとに学年全員での合唱後、各クラスの課題曲と自由曲の発表を行い、素晴らしい歌声を披露しました。どのクラスもこの日のために、音楽の時間や放課後の時間を有効に使って一生懸命練習に取り組み、コンクールに臨みました。

当日は、今年度の学習発表会スローガン「明響止水」のとおり、澄み渡った感動を与える美しい歌声が体育館いっぱいに響き渡りました。観客席からは、金賞、銀賞を受賞したクラスだけでなく、参加した生徒全員を称えて、惜しみない拍手が贈られました。

また、午後の吹奏楽部の発表では、コンクールで演奏した楽曲や人気のあるポップな楽曲の演奏で、会場が一体となって大いに盛り上がりました。

今年度も保護者の観覧は、会場の広さの関係で、学年ごとの入れ替え制とさせていただきますが、誘導に従って移動していただき、とてもスムーズに会を進行することができました。ご理解ご協力ありがとうございました。

学習発表会実行委員を中心に、生徒たちは1学期から選曲や練習方法など、長い期間に渡って準備をしてきました。また、ピアノ伴奏者や指揮者の生徒たちは、多くの時間をかけてそれぞれの責任を果たしてくれました。すべての生徒で作上げたこの学習発表会。芸術の秋にふさわしい下里中学校の伝統行事として、今後も受け継いでいきたいと思えます。



【当日教室風景】



【学年合唱】



【取組発表】



【クラス合唱】



【吹奏楽部発表】



【表彰式】

★学習発表会 保護者アンケートより（抜粋）★

たくさんのアンケートのご協力ありがとうございました。いただいたご意見等は次年度に向けて活かしていきたいと思えます。

【1年】・子どもたちの歌声を聴けるのは、とても嬉しいので楽しみでした。緊張もあってか、ボリュームが少し足りないかな？とも思いましたが、頑張っている姿を見て微笑ましい気持ちになりました。人数も少ないし、パートに分かれると、1人1人が自分の役割をしっかりとやらなるとまとまらない中、良い評価をもらえたことは素晴らしいと思えます。自信をもって更なる努力をしてほしいです。

・緊張感がとても伝わりましたが、どのクラスもとても良かったです。できたら全学年見たい！と思えました。

【2年】・学校行事の中でとても楽しみにしている合唱コンクールです。指揮者や伴奏者、練習の取組を発表してくれた生徒さんをはじめとして、子どもたちの成長が感じられるとても良い時間を過ごせました。男子の低音と女子のきれいなソプラノのハーモニーがとても美しく感動しました。本音を言うと全学年の合唱が聴きたかったのですが、会場の大きさ等を考えると難しかったらうなと思えました。

・みんなで何ヶ月も前から練習をして、なかなか上手いいかないことも意見が合わないこともあったと思えます。ですが、全員で頑張った姿が合唱を聴いたときに1人1人真剣に取り組んで頑張ったんだと感動しました。涙が出ました。

【3年】・中学校生活最後の学習発表会（合唱）でしたが、感動的でいつも元気があり過ぎるくらいの子もたちがそれぞれのパートでハモっている姿に成長を感じました。歌っている歌の歌詞も良くて、何度でも聴いていたいように感じ、選曲も良かったです。年々コロナに対する緊張感もなくなってきて、純粹に行事に真剣に取り組めるようになって良かったと感じています。

・2学期になり修学旅行や中間テストがあったりの中、短い期間で課題曲・自由曲を声を合わせて仕上げてくるのは大変だったと思えますが、どのクラスもみんなで力を合わせて頑張っている姿に感動しました。直近まで声がバラバラでまとまっていない～だんだん良くなってきてると子どもから聞いていたので、どうなるのだろうと思って本番を見させていただきましたが、声も出てまとまっていて、すごい結束力だなと感じました。

★小中連携の日 ～小学6年生 中学校授業・部活動体験～★

11月6日（水）小中連携の日として、第七小学校・第十小学校の6年生総勢85名の児童が本校で、授業体験・部活動体験を行いました。中学校で実際の授業を受けることにより、少しでも中学校生活に対する興味や関心が深まればと思企画をしました。部活動体験では、先輩となる中学1・2年生と一緒に活動を行い、放課後活動への期待感を膨らませることができました。

